


Debian / Ubuntu ユーザーミーティング in 札幌 2018.07

Debian で自宅にリモート接続 / OpenVPN 編

Norimitsu Sugimoto (杉本 典充)
dictoss@live.jp

2018-07-06

アジェンダ

- 自己紹介
 - VPN について
 - OpenVPN の紹介
 - OpenVPN の設定 (サーバ、クライアント)
 - おわりに
 - 参考資料
- 


自己紹介

- Norimitsu Sugimoto (杉本 典充)
- dictoss@live.jp
- Twitter: @dictoss
- 大学生のときから Debian を使っています
- 仕事はソフトウェア開発者をやっています



VPNについて

VPNの種類

- IPsec系
 - L2TP/IPsec
 - SSL-VPN系
 - SSTP
 - SoftEther
 - OpenVPN
 - 利用を推奨しない過去の技術
 - PPTP (セキュリティ強度が低く、突破済み)
- 

A large, stylized pink circular graphic element, resembling a brushstroke or a swirl, is positioned on the right side of the page, partially overlapping the text.

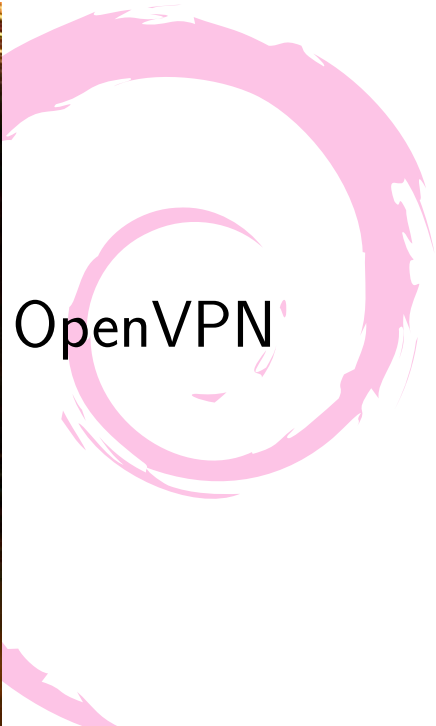
OpenVPN の紹介

OpenVPN の紹介

- SSL-VPN を使った VPN 接続を行うソフトウェア
- <https://openvpn.net/>
- ライセンスは GPLv2
- TLS 1.0 ~ TLS 1.2 による暗号通信をサポート
- サーバ側の機能とクライアント側の機能の両方をもつ
- デフォルトのポート番号は 1194/UDP で、TCP も利用可能

Debian における OpenVPN

- Debian 8
 - openvpn-2.3.4、 openvpn-2.4.0 (jessie-backports)
- Debian 9
 - openvpn-2.4.0、 openvpn-2.4.4 (stretch-backports)
- openvpn の 2.3 系と 2.4 系の違い
 - 2.3.3 から TLS 1.2 が利用可能。ただし使える暗号は TLS 1.0 由来のものに限られる (AES-CBC、 RSA、 DHE)
 - 2.4 から AES-GCM や、 ECDHE、 ECDSA など TLS-1.2 で利用可能な高度な暗号をサポート
 - サーバとクライアントで 2.3 系と 2.4 系が混在する場合、古いバージョンがサポートする設定に合わせる必要がある



OpenVPN の設定の 解説

OpenVPN の設定 (サーバ)

- "apt-get install openvpn" でインストール
- 証明書や鍵の生成 (easy-rsa 2)
 - <https://openvpn.net/index.php/open-source/documentation/miscellaneous/77-rsa-key-management.html>
- サーバ側の設定のサンプル
 - <https://github.com/OpenVPN/openvpn/blob/master/sample/sample-config-files/server.conf>
- 設定ファイルは"/etc/openvpn/*.conf" を利用。複数のVPN 設定を同時実行するマルチインスタンスが可能。
例) 443/TCP と 1194/UDP の両方を listen する

OpenVPN の設定 (サーバ側を一部抜粋)

```
tls-server
tls-version-min 1.2
port 443
proto tcp
dev tun0
persist-key
persist-tun
push "dhcp-option DNS 192.168.2.1"
push "route 192.168.2.0 255.255.255.0"
client-to-client
client-config-dir /etc/openvpn/ccd
tls-auth /etc/openvpn/easy-rsa/2.0/keys/ta.key 0
(snip)
```

OpenVPN の設定 (クライアント)

- "apt-get install openvpn" でインストール
- クライアント側の設定のサンプル
 - <https://github.com/OpenVPN/openvpn/blob/master/sample/sample-config-files/client.conf>
- 設定ファイルは、"/etc/openvpn/client.conf" とすること
- systemctl start openvpn で起動

OpenVPN の設定 (クライアント側を一部抜粋)

```
client
tls-client
tls-version-min 1.2
dev tun
proto tcp
remote yourserver-fqdn 443
nobind
ca /etc/openvpn/ca.crt
cert /etc/openvpn/myclient1.crt
key /etc/openvpn/myclient1.key
tls-auth /etc/openvpn/ta.key 1
log /var/log/openvpn.log
log-append /var/log/openvpn.log
```

おわりに

- Debian パッケージで提供している OpenVPN を説明しました
- サーバ側とクライアント側の設定を説明しました
- 速度重視の場合は、UDP を使ってください
- つながらない、切れやすい場合は、`openvpn` の設定ファイルの MTU 値を少し小さくしてみてください
- 北海道の広大な地でも、VPN 接続できればノート PC からどこでも自宅のネットワークへ接続できます

- <https://wiki.debian.org/OpenVPN>
- <https://openvpn.net/index.php/open-source/documentation.html>